

《お客様本位の金融サービスを実現するための方針》に関する取組状況

とちぎんTT証券は、お客様に親しまれ、信頼される地域密着型の証券会社として地域社会の発展に貢献するため、2022年度には以下の取組を行いました。

1. お客様の最善の利益の追求のために

・当社は、お客様に最も適した商品・サービスをご提供するために、高い倫理観を持ち、お客様の最善の利益の実現に向けて、誠実かつ公正に業務を行います。また、お客様本位の業務運営が、当社の企業文化として定着するように取組んでまいります。

○取組状況（2022年度）

原則2：顧客の最善の利益の追求 / 原則6：顧客にふさわしいサービスの提供 に対応

●お客様に多様な取引機会を提供するために、2021年4月よりインターネット取引サービス「とちぎんTT証券ダイレクト」の取扱いをしております。

・とちぎんTT証券ダイレクトご案内による、お客様にとって利便性が高く、店舗取引と比べ割安なコストの取引提供を行いました。

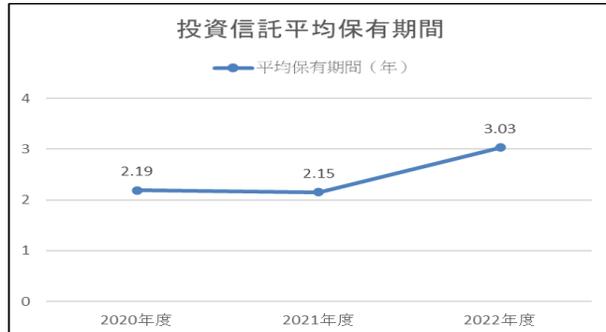
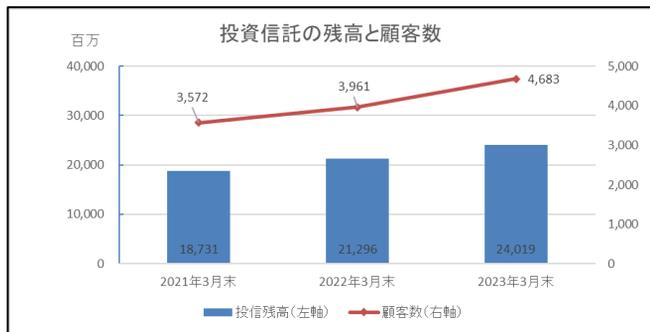
| とちぎんTT証券ダイレクト取引実績 | | |
|-------------------|-------|----------|
| | 取引顧客数 | 取引金額 |
| 2021年度 | 845 | 6,336百万円 |
| 2022年度 | 881 | 8,180百万円 |

●顧客収支率（①全商品②投信③外国株式）を営業評価として継続いたしております。

●内部管理体制の整備をしております。

・内部管理責任者、営業責任者研修の実施

・本部による販売状況のモニタリング及び監査部門による内部監査の実施



お客様の資産形成・資産運用をサポートするための情報提供などの取組みの結果、投資信託を保有するお客様の数は年々増加しています。

2022年度は、「長期・分散」投資の浸透により、純資産残高は増加し保有期間の長期化となりました。

(2021年度：2.15 →2022年度：3.03)

今後もお客様の資産形成・資産運用におけるパフォーマンスの向上に繋がるよう、当社は引き続き、「長期・分散」投資を通じた提案を行ってまいります。

2. 利益相反の適切な管理体制について

・当社は、法令諸規則ならびに利益相反管理方針に基づき、お客様に対して適切でない取引が行われることのないよう、お客様との利益相反の可能性を把握し、適切に管理します。

①取組状況（2022年度）

原則3：利益相反の適切な管理 に対応

当社では、お客さまの利益を不当に害することがないよう、「利益相反管理方針」を策定し、利益相反の恐れのある取引について管理することとしております。

- ・お客様のご意向に沿わない取引が行われないう、販売状況など本部にてモニタリングを実施しております。
- ・リスク取引についてモニタリングを実施し、その状況をコンプライアンス委員会に毎月報告しております。
- ・グループ間取引については、投資信託における同一銘柄商品の銀証間売買について突合管理と、入出金顧客資金循環を含めた不適切取引の未然防止に努めております。
- ・当社の「利益相反管理方針の概要」は、当社ホームページからご覧いただけます。

（当社ホームページURL：<https://www.tochigintt.co.jp/>）

TOCHIGIN 栃木銀行グループ とちぎんTT証券

リスク・手数料等説明ページ

お問い合わせ サイトマップ

文字の大きさ 小 中 大

会社案内 店舗情報 商品情報 採用情報 インフォメーション ログイン

リアルタイム口座振替サービス

栃木銀行

手数料無料でお得! 来店不要で便利! とちぎんTT証券ダイレクトで簡単!

銀行へ足をお運びいただかなくても とちぎんTT証券ダイレクトで振替（ご入金手続き）が完了します!

とちぎんTT証券TV

とちぎんTT証券ダイレクト

ログイン

サービスのご案内

オンライン面談はこちら

個人情報保護方針 優良執行方針 弊業等にかかる株券等の顧客への配分に係る基本方針 倫理コード 勧誘方針 お客様との電話通話録音について

利益相反管理方針の概要 マネー・ローンダリング及びテロ資金供与の防止に関する取組方針 反社会的勢力に対する基本方針

金融ADR制度への対応について 業務及び財産の状況に関する説明書 顧客資産の分別管理に関する保証業務について 重要情報シート（金融事業者編）

約款・規定集

商号等：とちぎんTT証券株式会社 金融商品取引業者関東財務局長（金商）第32号 加入協会：日本証券業協会

Copyright © Tochigin Tokai Tokyo Securities Co.,Ltd. All Rights Reserved.

3. お客様にご負担いただく手数料等について

・当社は、お客様にご負担いただく手数料やその他の費用について、その対価となるサービスの内容も含め、お客様にご理解いただけるように分かりやすく丁寧にお伝えします。

原則4：手数料の明確化 原則5：重要な情報の分かりやすい提供 に対応

①取組状況（2022年度）

・お客様にご負担いただく手数料等について、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書など、または、当社のホームページ（「リスク・手数料等」ページ）でご確認いただくことができます。また、投資信託については、ファンドセレクション・目論見書及び目論見書補完書面等に、運用・管理の対価としての費用であることなどを記載しております。それらの資料（冊子）やタブレットを使用し、お客さまにご理解いただけるよう丁寧にご説明しております。

とちぎんTT証券「リスク・手数料説明ページ」 (https://www.tochigintt.co.jp/risk_fee/index.html)



本ページで、株式等とは株式、CB（転換社債型新株予約権付社債）、新株予約権証券、ETF、ETN、REIT、インフラファンド、優先株等を指します。

ファンドセレクション手数料説明ページ

とちぎんTT証券 主な取扱ファンドをご紹介します。

掲載しております購入時手数料は、対価取引の場合の手数料であり、とちぎんTT証券ダイレクトによる国内投資信託の購入時手数料は、対価取引の場合の80%となります。

| 運用日 | 更新 | 積立投資額(円) | 購入時手数料(%) | 積立投資額(円) | 対価取引時手数料(%) | 対価取引時手数料(円) | 更新日 | 更新時手数料(円) | 更新時手数料(%) |
|------------|-----|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|-----------|-----------|
| 1月26日 | 日曜 | 100 | 一律 3.30% | 1,496円 | なし | 0円 | 6/26 | 12円 | 12% |
| 1月14日 | 日曜 | 600万円未満 | 3.30% | 1,914円 | 0.30% | 574円 | 5/26 | 11円 | 11% |
| 4月19日(月7日) | 更新日 | 600万円未満 | 一律 3.30% | 実額 1,849円以内 | なし | 0円 | 6/26 | 11円 | 11% |
| 9月10日 | 更新日 | 一律 3.30% | 1,804円 | なし | 0.18% | 327円 | 6/26 | 12円 | 12% |
| 2月の第10日 | 更新日 | 800万円未満 | 3.30% | 1,989円 | なし | 0円 | 6/26 | 13円 | 13% |
| 毎月26日 | 更新日 | 一律 3.30% | 1,929円 | なし | 0円 | 0円 | 6/26 | 14円 | 14% |
| 10月29日 | 更新日 | 800万円未満 | 3.30% | 実額 1,802円程度 | なし | 0円 | 6/26 | 14円 | 14% |
| 毎月10日 | 更新日 | 一律 3.30% | 実額 1,903円程度 | なし | 0円 | 0円 | 6/26 | 14円 | 14% |
| 1月7日 | 更新日 | 800万円未満 | 3.30% | 実額 1,849円程度 | なし | 0円 | 6/26 | 14円 | 14% |
| 6月6日 | 更新日 | 800万円未満 | 3.30% | 1,879円 | なし | 0円 | 6/26 | 14円 | 14% |
| 1月28日 | 更新日 | 一律 3.30% | 1,793円 | なし | 0円 | 0円 | 6/26 | 14円 | 14% |

注1：この購入時手数料は、対価取引の場合の手数料であり、とちぎんTT証券ダイレクトによる国内投資信託の購入時手数料は、対価取引の場合の80%となります。
注2：この購入時手数料は、対価取引の場合の手数料であり、とちぎんTT証券ダイレクトによる国内投資信託の購入時手数料は、対価取引の場合の80%となります。
注3：この購入時手数料は、対価取引の場合の手数料であり、とちぎんTT証券ダイレクトによる国内投資信託の購入時手数料は、対価取引の場合の80%となります。

4. 重要な情報の分かりやすい提供について

<とちぎんTT証券 はじめてシリーズ>

とちぎんTT証券 はじめてシリーズ 外国債券

はじめての外国債券 Foreign Bond

Q1 **そもそも債券とは何ですか？**

債券とは、国や地方自治体、企業、金融機関などが資金を調達するために発行する有価証券の一つです。

発行する際あらかじめ額面金額や利払い日、償還利率などの条件が決められており、利払い日には利息を受け取ることができます。

償還期限までに途中売却することもできますし、そのまま償還期限まで持ち続けた場合には額面金額を受け取ることができます。

国や地方自治体、政府機関などが発行する公共債や一般企業の発行する民間債など発行元により様々な債券があります。

ご購入から償還までの流れ

〇〇県発行 地方債 5年満期
1,000万円買付の場合

利率：0.05%
発行日：2021年11月15日
償還日：2026年11月15日

利率・償還金額は発行から満期まで変わりません。

| 償還日 | 金額 |
|-------------|-------------|
| 2022年5月15日 | 利息 2,500円 |
| 2022年11月15日 | 利息 2,500円 |
| 2023年5月15日 | 利息 2,500円 |
| 2023年11月15日 | 利息 2,500円 |
| 2024年5月15日 | 利息 2,500円 |
| 2024年11月15日 | 利息 2,500円 |
| 2025年5月15日 | 利息 2,500円 |
| 2025年11月15日 | 利息 2,500円 |
| 2026年11月15日 | 償還金 1,000万円 |

利率は割引率の表示です。

利（年利）……額面金額に対し毎年受け取る利率の割合のこと。償還利率ともいいます。
利回り（年利回り）……投資金額に対する利率を含めた年単位での割合の割合のこと。

投資のリスクは市場リスクです。市場によっては投資元金が下落する可能性があります。

とちぎんTT証券 はじめてシリーズ 外国株式

はじめての外国株式 Foreign Stock

今…なぜ、外国株式投資？

皆さんは、外国株式投資について、どんな印象をお持ちでしょうか？
「あまり、なじみがない」「何となく難しそう」かなリリスクが高いのではなど一歩でも一歩海外への関わりが深くなるにつれて、日本株に比べても高いです。

しかし、最近の市場状況から見て、海外市場は大きく伸びています。投資先として外国の企業は最近注目されています。しかも、最近売却したか？と、パスポートを新しく買ってから、ちょっと一緒に学んでみませんか。

I 外国株式投資の豊富なメリット！

Q1 外国株と言われてもなじみがないけど、わざわざ外国株に投資する意味があるのでしょうか？

日本の株も良く分からないのに、ましてや外国の株は難しそう…、そう思う人も多いかもしれませんが、実は外国株の中には、日本株にはない魅力がたくさんあります。

例えば、高成長期の日本企業株のような魅力を持っている企業が数多くあり、昭和30年に現在の有名企業株を1,000株、当時の価格で10万円を投資、それを買って持ち続けていると考えると、高成長期を過ぎていた過去の日本に、タイムマシンでもってみたいものです。中国・インド・ブラジルなど新興国の各主要国の成長株グローバル企業には、そういった魅力が凝縮されています。

魅力1 コロが楽しめる！
国際分散が可能
日本株だけでなく、様々な国や地域に投資することでリスク分散が図れます。

魅力2 高成長、エマージング
国に投資できる
世界に目を向けると成長が速い国や地域から成長が期待できる国が多くあります。それは、経済発展が速い国や地域に投資することで実現できます。

魅力3 高配当株に
投資可能
世界の株式市場には日本よりも配当利回りが高い企業が多くあります。

魅力4 優良グローバル
企業に投資可能
海外の高級ブランド品大手、IT企業等に投資できます。

ここがすごい！
外国株式の魅力

<とちぎんTT証券TV>

とちぎんTT証券TV

click!

投資に役立つ情報を動画でチェック！

マーケットニュースは毎営業日更新

5. お客様にふさわしい商品・サービスの提供について

- ・当社は、お客様がお考えになるライフプランや金融商品に対するご意向を第一とし、お客様の投資経験やお取引の目的等に照らし、最適な商品やサービスをご提案します。特に、投資がはじめてのお客様やご高齢のお客様につきましては、ご提案する商品やサービスが適切かどうか、より慎重に判断いたします。
- ・当社は、多様化するお客様のニーズにお応えするため、幅広い商品ラインアップの構築に努めます。
- ・当社は、市場動向やお客様の運用状況等を踏まえ、タイムリーで分かりやすいアフターフォローを実施いたします。

①取組状況（2022年度）

原則2:顧客の最善の利益の追求/原則5:重要な情報の分かりやすい提供
原則6:顧客にふさわしいサービスの提供 に対応

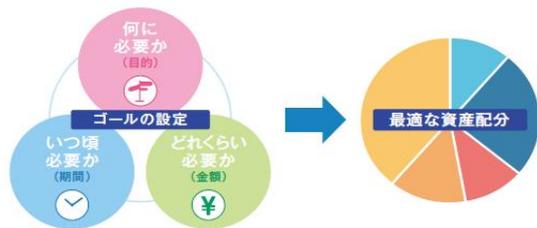
- ・投資信託については、2022年9月に1商品、2023年1月に1商品を追加するとともに、分かりやすいラインアップに変更するため、2022年度において107商品から99商品に絞り込みを行いました。
- ・多様化するお客様の資産運用ニーズにお応えするため、「長期分散投資によるリスクを抑えた運用」「お客様に合わせた資産配分」「徹底した高度な運用プロセス」「定期的な運用報告とお客様フォロー」を特徴としたとちぎんT T証券ファンドラップの取扱いを開始いたしました。コミュニケーションシートを用いたゴールベースアプローチによるお客様に最適な運用プランをご提案いたしております。

○ 投資信託ラインアップ（2023年3月末現在）

| 商品タイプ | | 商品数 |
|-------|-------|-----|
| 債券 | 国内債券型 | 1 |
| | 海外債券型 | 21 |
| 株式 | 国内株式型 | 16 |
| | 海外株式型 | 43 |
| REIT | 国内型 | 2 |
| | 海外型 | 8 |
| バランス型 | | 5 |
| その他 | | 3 |
| 合計 | | 99 |

販売休止中の商品は表記しておりません。

○ とちぎんT T証券ファンドラップ



1

長期分散投資によるリスクを抑えた運用

長期分散投資は、年金運用をはじめとする機関投資家の間でも、広く取り入れられている運用手法です。ラップサービスを通じて、お客様にプロの運用をお届けします。

2

お客様に合わせた資産配分

ラップサービスでは、お客様のお考えに合わせて、リスクの異なる4つのコースからご提案いたします。お客様それぞれに最適なポートフォリオで、運用いたします。

3

徹底した高度な運用プロセス

お客様の大切な資産を、東海東京アセットマネジメントが、一定のルールの下、お客様に代わり運用いたします。ルールに基づいた運用を行うことで、徹底した資産管理が可能になります。

4

定期的な運用報告とお客様フォロー

3ヶ月ごとに送付する運用報告書などで、資産の状況をご確認いただけます。また、お客様のお考えやライフスタイルの変化に合わせて、いつでも運用の見直しを行うことが可能です。

5. お客様にふさわしい商品・サービスの提供について

とちぎん T T 証券ファンドラップ コミュニケーションシート

STEP 01 ゴール設定 (運用目的)

START ○ STEP 01 ● STEP 02 ○ STEP 03 ○ STEP 04 ○

運用状況 ● ゴール設定 ● 投資プランの検討 ○ オプション設定 ○ ご運用内容のご変更 ○

増やす

① お客様の考えるゴールを教えてください

旅行を楽しむ ● 老後の生活の充実 ● 子・孫への援助 ●

住宅購入・リフォーム資金 ● 相続への備え ● マイカー購入 ●

フリーワード入力を行う

運用の目的 (フリーワード)

増やしなから受け取る

資産寿命の延長から考える ● ② 定時定額払戻とは

① こちらをご選択の場合、定時定額払戻を利用されることが前提となります。

STEP 01 ゴール設定 (運用期間)

START ○ STEP 01 ● STEP 02 ○ STEP 03 ○ STEP 04 ○

運用状況 ○ ● ゴール設定 ● 投資プランの検討 ○ オプション設定 ○ ご運用内容のご変更 ○

2022年現在から考える

① 何年後に目標金額を達成したいか考えてみましょう。

5年後 ● 10年後 ● 15年後 ● 20年後 ● 30年後 ●

目標とする年
西暦 2035 年 ●

年齢から考える

西暦 年 ● 生まれの人が 歳 ● の時

---年

STEP 02 リスク診断

コミュニケーションシート

あなたの今回の投資に関するお考えをお聞かせください。お伺いした内容に基づいて当社が考える最適な運用コース（資産配分）をご提案させていただきます。（所要時間：約5分）

Q1. お客様の年齢を入力ください。（法人のお客様の場合入力不要です。）

53 歳 ●

Q2. 今回の投資額をお聞かせください。（増額の場合は、増額金額をプラスの値で入力、減額の場合は、減額金額をマイナスの値で入力してください。）

現在の投資額 0 円

今回の投資額 4,000,000 円 ●

投資額合計 4,000,000 円

Q3. 投資資金の資金性格を選択してください。

● 預貯金 ○ 退職金

○ 金融商品（株、債券、投資信託など）の売却・償還資金、不動産売却資金 ○ 遺産相続・贈与資金

○ その他

STEP 02 投資プランの検討

START ○ STEP 01 ○ STEP 02 ● STEP 03 ○ STEP 04 ○

運用状況 ○ ○ ● ゴール設定 ● 投資プランの検討 ● オプション設定 ○ ご運用内容のご変更 ○

ゴール設定

目標金額 500 万円 ● 目標とする年 西暦 2035 年 ●

今日投資額

4,000,000 円 ●

現在の投資額 0 円 現在の増減利益額 0 円

投資額合計 4,000,000 円 増減利益合計 4,000,000 円

将来予測シミュレーションチャート

インデックスプラン (シミュレーションは令和2年度(2022年)より)

● チャートの見方

エクスタシプラン ●

● リスク少額削減プラン ●

● 中立的 ●

● 安定型 ●

目標金額 500 万円

2022 2028 2035 2042 2048 (年)

● 目標金額 500 万円 ● A 付帯ケース 815 万円 ● B 標準ケース 539 万円 ● C 本拠ケース 356 万円

※本シミュレーションは、お客様にご提示している運用コースの目標とするリターンと価格変動リスクから統計的手法で算出した値を示してあり、実際の運用成果を保障するものではありません。
 ※なお、本シミュレーションは、ファンドラップに係る手数料相当額（ファンドラップ手数料と投資顧問報酬、及び、繰り入れ（指付信託の管理報酬））を控除した上で算出しております。
 ※詳しくは、「チャートの見方」をご覧ください。

6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組みについて

・当社は、お客様本位の業務運営を実現するため、F Pなどの資格取得を奨励するとともに、業績評価や研修体系の構築など、従業員に対する適切な動機づけの枠組みやガバナンス体制を整備します。

①取組状況（2022年度）

原則2：顧客の最善の利益の追求/原則6：顧客にふさわしいサービスの提供
原則7：従業員に対する適切な動機づけの枠組み等 に対応

●ベストプラクティスの共有と表彰

・「お客様本位の手本となる社員行動事例」を全店に開示、共有することで、更なるお客様本位の営業の実現を図りました。特に手本となる行動事例について優績営業員表彰しています。

●人材育成

・研修プログラムによる各階層による各種研修及び勉強会を、web研修も取り入れながら年間を通して実施しました。
・お客様本位の金融サービスを実現するための、役職員の労働環境整備を実施いたしました。

<ベストプラクティス>

| 年度 | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 |
|-----|---|---|---|---|---|
| 表彰者 | 3名 | 4名 | 6名 | 6名 | 3名 |
| 事例 | <ul style="list-style-type: none"> 積極的なお客様情報意図の収集記録 信頼されたお客様本位の提案 継続一貫した値下がり投資信託のお客様フォロー | <ul style="list-style-type: none"> FP知識を生かした顧客紹介 生前贈与相談から事業継承や相続対策 定款変更による公益法人開拓 タイムリーな情報提供、ニーズに合った商品提供 | <ul style="list-style-type: none"> 継続的なアプローチ提案 情報収集と魅力商品提案 適格な新サービス外貨活用 若手営業員キャンペーン活用 顧客資産の収支改善 顧客利益追求に継続して尽力 退職金運用ニーズの収集 | <ul style="list-style-type: none"> 地方公共団体の継続提案 銀行員との連携、多忙なお客様への配慮 医療法人への有益提案 信頼された相続管理 新サービス外貨入金、FP知識を生かした不動産関連情報活用 お客様の求める運用提案 | <ul style="list-style-type: none"> 4年半に亘る定期的な情報提供と顧客意図の傾聴 休眠顧客への丁寧なフォローと、紹介を受けたご子息に対する顧客意図に沿った運用アドバイス 相続案件のグループPEA部門及び銀行との協働による顧客ニーズに沿った提案 |

<人材育成>

| 2022年度研修 |
|-------------------------------|
| 新任管理職マネジメント研修 |
| 新入社員向けビジネスマナー研修 |
| カスタマーサポートセンター研修（2週間の出向研修） |
| 外部講師によるエクイティ勉強会（毎週） |
| 若手社員対象の証券税制、相続勉強会 |
| 労働環境整備 |
| 2in1PCの導入によるリモートワーク環境の充実 |
| 有給休暇の取得促進（2022年度平均取得日数10.83日） |
| シルバー層の活用と組織の活性化を目的とした継続雇用制度 |
| 2022年度セミナー等 |
| 金融リテラシー講座（専門学校学生向け） |

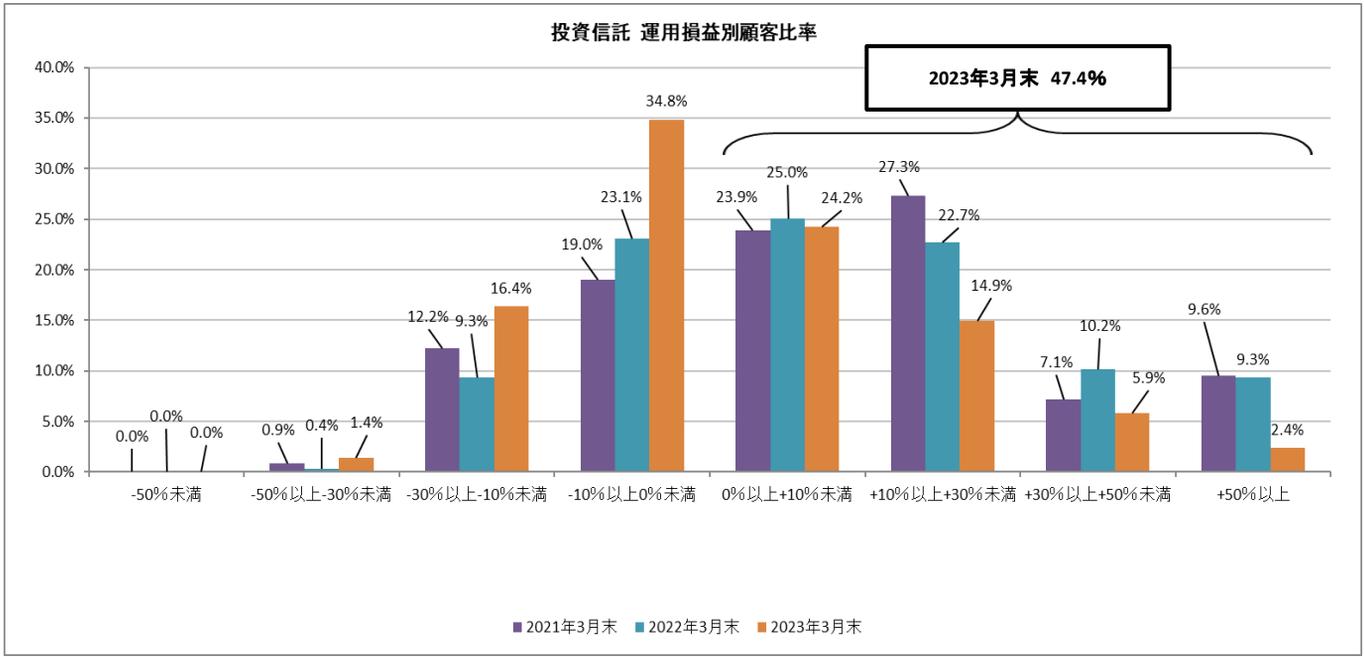
【比較可能な共通 K P I（投資信託）】

2018年6月に金融庁より公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」において、お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客様が選ぶ上で比較することができる統一的な指標が示されました。当社の「比較可能な共通KPI（投資信託）」は次のとおりです。（KPIとは、“Key Performance Indicator”の略で、一般に業績測定のために鍵となる指標のことです。）

1. 投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率

とちぎんTT証券は、栃木銀行グループの一員として、「お客様に適したきめ細かなサービスを提供し、ご満足いただいた結果が地域の活性化に結びつく証券会社」を目指し、お客様本位で行動する事を実践しております。今回2023年3月末現在の「比較可能な共通KPI」を公表いたします。

● 投資信託



上図は、投資信託を保有しているお客様について、基準日時点で保有している投資信託の購入時以降の累積運用損益（手数料控除後）を算出し、運用損益別にお客様の比率を示した指標です。

当社において、運用損益がプラスとなったお客様の比率は全体の47.4%となり、前年（67.2%）より19.8%減少しました。

【比較可能な共通 K P I（投資信託）】

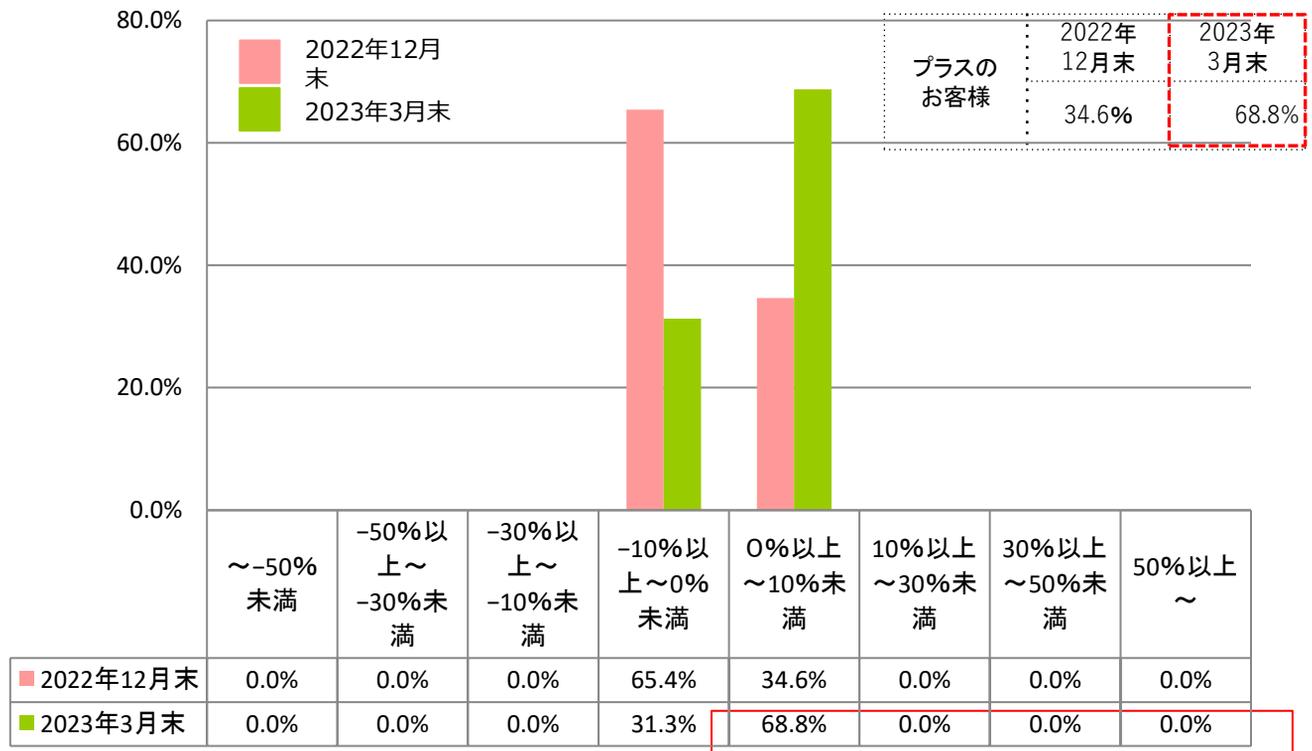
1. 投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率

●とちぎん T T 証券ファンドラップ

下図は、ファンドラップを保有している個人のお客様について、基準日時点で保有しているファンドラップの取引時以降の累積運用損益（費用控除後）を算出し、運用損益別にお客様の比率を示した指標です。

2023年3月末での当社の運用損益がプラスとなったお客様の比率は、全体の68.8%となりました。

当社では、2022年9月よりファンドラップの取扱を開始しております。



【比較可能な共通 K P I（投資信託）】

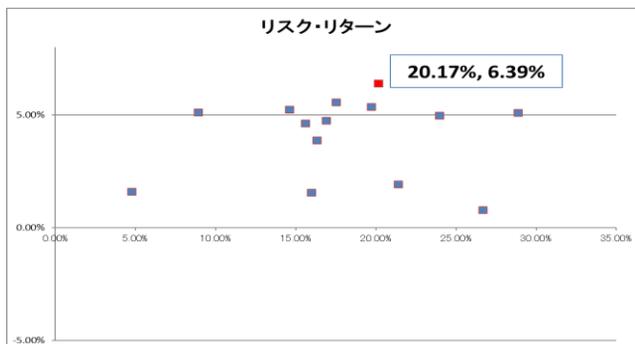
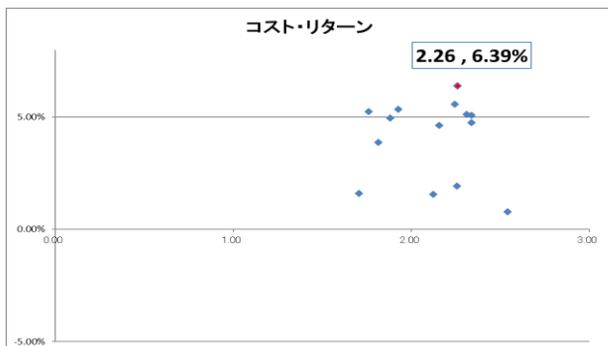
2.投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リスク・リターン

設定後5年以上の投資信託の預り残高上位20銘柄について、銘柄毎および残高加重平均のコスト・リスクとリターンの関係を示した指標です。

※2023年3月末時点で、設定期間5年以上の銘柄のみ

【2023年3月末】

| 銘柄名(1位～10位) | 銘柄名(11位～20位) |
|-------------------------------|---------------------------------|
| ①J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型) | ⑪国際インド債券オープン(毎月決算型) |
| ②ベトナム成長株インカムファンド | ⑫次世代通信関連世界株戦略ファンド |
| ③サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし) | ⑬ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月決算型) |
| ④ピクテ・バイオ医薬品F(毎月決算型)為替ヘッジなしコース | ⑭ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型) |
| ⑤CAM ESG日本株ファンド | ⑮グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) |
| ⑥T&Dインド中小型株ファンド | ⑯日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース |
| ⑦ワールド・リート・オープン(毎月決算型) | ⑰ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション(毎月)ヘッジなし |
| ⑧ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型) | ⑱米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム |
| ⑨日本株厳選ファンド・円コース | ⑲ニッセイJPX日経400アクティブファンド |
| ⑩サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり) | ⑳マニユライフ・新グローバル配当株ファンド(毎月分配型) |



| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---------|-------|-------|
| | 2.26% | 6.39% |

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---------|--------|-------|
| | 20.17% | 6.39% |

コストは販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値、リスク・リターンは年率換算の数値です。
上記の数値等はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リスク・リターンをお約束するものではありません。

【比較可能な共通 K P I (投資信託)】

2.投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リスク・リターン

○投資信託の預り残高上位20銘柄とコスト・リターン・リスクの状況(過去の実績)

【2022年3月末】

| 銘柄名(1位~10位) | 銘柄名(11位~20位) |
|---------------------------------|--------------------------------|
| ①CAM ESG日本株ファンド | ⑪国際インド債券オープン(毎月決算型) |
| ②ピクテ・バイオ医薬品F(毎月決算型)為替ヘッジなしコース | ⑫ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型) |
| ③J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型) | ⑬日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース |
| ④ワールド・リート・オープン(毎月決算型) | ⑭グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) |
| ⑤ベトナム成長株インカムファンド | ⑮T&Dインド中小型株ファンド |
| ⑥ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション(毎月)ヘッジなし | ⑯ニッセイJPX日経400アクティブファンド |
| ⑦ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション(年2)ヘッジなし | ⑰米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム |
| ⑧ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月決算型) | ⑱マニュライフ・新グローバル配当株ファンド(毎月分配型) |
| ⑨ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型) | ⑲ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし) |
| ⑩日本株厳選ファンド・円コース | ⑳エマージング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース |

| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---------|-------|-------|
| | 2.22% | 7.01% |

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---------|--------|-------|
| | 18.96% | 7.01% |

【2021年3月末】

| 銘柄名(1位~10位) | 銘柄名(11位~20位) |
|-------------------------------|---------------------------------|
| ①ピクテ・バイオ医薬品F(毎月決算型)為替ヘッジなしコース | ⑪ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション(年2)ヘッジなし |
| ②J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型) | ⑫ピクテ・エコディスカバリー・アロケーション(毎月)ヘッジなし |
| ③ベトナム成長株インカムファンド | ⑬日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース |
| ④ワールド・リート・オープン(毎月決算型) | ⑭T&Dインド中小型株ファンド |
| ⑤国際インド債券オープン(毎月決算型) | ⑮ニッセイJPX日経400アクティブファンド |
| ⑥日本株厳選ファンド・円コース | ⑯イーストスプリング・インドネシア株式オープン |
| ⑦ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月決算型) | ⑰米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム |
| ⑧ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型) | ⑱エマージング・ボンド・ファンド・豪ドルコース |
| ⑨ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型) | ⑲マニュライフ・新グローバル配当株ファンド(毎月分配型) |
| ⑩グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) | ⑳ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型) |

| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---------|-------|-------|
| | 2.25% | 6.63% |

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---------|--------|-------|
| | 18.21% | 6.63% |

【2020年3月末】

| 銘柄名(1位~10位) | 銘柄名(11位~20位) |
|-------------------------------|--------------------------------|
| ①ピクテ・バイオ医薬品F(毎月決算型)為替ヘッジなしコース | ⑪日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース |
| ②J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型) | ⑫T&Dインド中小型株ファンド |
| ③ベトナム成長株インカムファンド | ⑬ニッセイJPX日経400アクティブファンド |
| ④国際インド債券オープン(毎月決算型) | ⑭米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム |
| ⑤日本株厳選ファンド・円コース | ⑱エマージング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース |
| ⑥ワールド・リート・オープン(毎月決算型) | ⑲エマージング・ボンド・ファンド・トルコリラコース |
| ⑦ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月決算型) | ⑰イーストスプリング・インドネシア株式オープン |
| ⑧ピクテ新興国インカム株式ファンド(毎月決算型) | ⑱マニュライフ・新グローバル配当株ファンド(毎月分配型) |
| ⑨グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型) | ⑲エマージング・ボンド・ファンド・豪ドルコース |
| ⑩ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型) | ⑳日本株厳選ファンド・米ドルコース |

| 残高加重平均値 | コスト | リターン |
|---------|-------|--------|
| | 1.48% | -2.11% |

| 残高加重平均値 | リスク | リターン |
|---------|--------|--------|
| | 11.81% | -2.11% |

コストは販売手数料率の1/5と信託報酬率の合計値、リスク・リターンは年率換算の数値です。
上記の数値等はあくまで過去の実績であり、将来のコスト・リスク・リターンをお約束するものではありません。